

意見交換会での質問と回答

区分	質 問	回 答
議員定数	議員定数に対する各会派、議員の考え方の根拠は。	議員定数削減にあたり、市民からの多くの負託に応えるには、議会及び個々の議員活動をさらに活性化しなければなりません。 しかしながら、人口減少や行財政改革推進のなか、議会としても歳費縮減を目指し定数を削減するもので、定数を4人減の26人としました。
	登米フォーラムでは、人口比での削減を提案しているが、有権者数ではどうなるか。	
議員活動	平成21年に議員定数48人から30人となり、議員活動はどう変わったか。	忙しくなっている。定数48人のときは、町域(地域)中心であったが、30人になってからは議員活動が市全体に広がっています。
学校給食・地産地消	西部学校給食センター建設にあたって、父兄への説明が不十分でなかったか。民間委託となれば地元食材の提供に不安である。	学校給食センター運営審議会での審議のほか、「市PTA連合会会長研修会」「学校給食を考える集い」「米岡小学校PTAの会合」にて計画概要について説明が行われました。また、食材購入については、これまでと同様に市が行っていきます。議会としても、地産地消の観点から、地元食材の利用を積極的に推進していきます。

意見交換会でのご意見・提言・要望

区 分	ご意見・提言・要望
議員定数	10人削減の20名が望ましい。人口4,000人に1人で対応できる。
	何か困ったことがあれば相談にのってもらっており、いなくなると困る。減らせばいいものでなく、現状の議員数は必要である。
	10人削減の意見があるが、大幅な削減は翼賛的にならないか。
	景気が悪く厳しい財政状況で削減の声が出るのは当然であり、議員自ら考え判断すべきだ。
議員活動	議員は4年に一度の選挙だけで、今の議員活動に不満をもっている。
	定数を削減した分の報酬を上乗せしてもいいので、議員活動を一所懸命やってほしい。
	登米市全体の議員になってほしい。
議員報酬・議員活動	報酬は今のままでいいので、議員は職業として、プロとしてやってほしい。
条例提案	条例提案できる議員になってほしい。
震災復興	佐沼地区に議員がいなくなったためか、震災の復旧が進んでいない現実がある。地元でなくとも、進捗状況など住民に報告する機会を作してほしい。
放射能汚染わら	原発事故による放射能汚染稲ワラの保管について、約束した2年間に必ず守るよう、議会としても尽力してほしい。
河川改修	長沼川の改修が遅々として進まない。市議会としても事業推進に尽力してほしい。